

～西北地区高校生～ in オルテンシア

◎「みらいを創る」探究活動合同発表会

1月25日(木)、西北地区(五高・五工・五農・鱈ヶ沢・木造)の高校生がオルテンシアに一堂を会し、探究活動の合同発表会が行われました。この発表会は、西北地区コンソーシアムの一環として、各高校の課題研究や総合的な探究の時間等で行われている特色ある探究学習の研究成果を互いに共有することで、教科横断的な学びや探究学習の深化につなげ、また教育の質の向上を図るという目的で開催されました。第1回目の初めての試みです。各校より代表の2チームないし1チームが発表しました。

本校からは2年次生が代表となりました。

テーマ①『つがる市の豊かな自然を守る ガシヤモク保全活動2022-23』

ガシヤモクとは絶滅危惧種に指定されている水草

発表者: 21HR太田亜蓮、22HR江良柊吾・竹内源、24HR青木海飛

テーマ②『パパの子育て・家事参加でつがる市の出生率をあげよう』

発表者: 21HR岩根巧夢・山田優徳、24HR三上稔緒

<各校の発表テーマ紹介>

五所川原高 ①あつまれ あお森!

②エコ&サステナブル〜リボンベジタブルで家計応援〜

五所川原工科①若者が定住したいと思える町を目指して

②年間を通して観光客を増やすために

五所川原農林①未来指向型水稲経営〜地域農業と若者をつなげるスマート農業〜

鱈ヶ沢高 ①若者も新規参入できる所得向上が期待できる鱈ヶ沢町の漁業を目指して

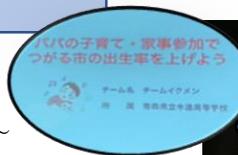


オルテンシア会場



ガシヤモク

現地調査



◎第3回避難訓練

赤レンジャーに扮した不審者!



管理棟1階で確保されました

1月12日(金)、第3回目は校内に不審者が侵入した場合を想定した訓練が行われました。不審者を発見した場合の校内放送。不審者に気づかれない、刺激しないための暗号的な内容を放送(不審者がどこにいるのかわ知らせる内容)し、生徒は教室の出入り口を閉め、机を置き簡単に侵入できないようにする等の訓練をしました。

◎JRC部:能登半島地震災害義援金募金活動

JRC部員が2日間の呼びかけをした後の24日(水)にHR担任の協力を得ながら義援金を募りました。

募金は36,988円集まりました。「被災地の方々の何か役に立ちたいという思いで行いました。」と2年次JRC部員。生徒の皆さんの善意、ご協力ありがとうございました。



この度はありがとうございました!

高大連携事業

◎青森中央学院大学 ～看護・医療系～

青森中央学院大学 看護・医療系
看護職と学びに関する理解促進プログラム
【開催】7号館751演習室・753講義棟
◎2024年1月20日(土)12:50-16:10



1月20日(土)、看護・医療に関わる視野を広げるとともに夢の実現に向け、また将来の進路選択のきっかけづくりとして、青森中央学院大学看護学部の学生と交流を図りました。2年次生の11名が参加し、模擬授業を受けました。学生を前に木高生もそれぞれ発表する場面もあり、有意義な体験をすることができました。この機会を通して進路に対する意識や今後の学習意欲を高めることができたと思います。

～1月に実施した主な行事～

青森中央学院大学～模擬授業～

- 青森中央学院大学 看護
- 年金セミナー (3年)



○大学入学共通テスト
13日・14日の2日間で実施されました。今は2次試験に向けて頑張っています。最後の最後まで諦めることなく希望をもって挑んでください。